

令和7年度長野県長野高等学校全日制 最終学校評価 (保護者・学校評議員・教職員) 2月実施

分野	評価項目	評価の観点	保護者評価					指標	学校評議員評価					指標	職員評価				指標	番号	14	校名	長野高等学校					
			A	B	C	D	U		A	B	C	D	U		A	B	C	D										
深い学びを目指した授業の改善と充実	深い学びの実現	① 生徒の学びが意欲とともに、思考力・判断力・表現力、主体性をもって多様な人々と協働的に学び態度等を育む「深い学び」を目指した授業が実践されている。	66	166	17	6	9	79	4	2	0	0	0	93	24	23	1	0	87	★ 4段階で関係者評価を実施し、点数化してグラフにしました。平均点の算出方法は、段階Aに4点、Bに3点、Cに2点、Dに1点を与え、U(わからない)と無答は除外し、100点満点で表示するため25倍しています。(下表参照) ★意見や提言は、すべて掲載できませんので、概要として主なものを掲載しました。								
		② 保護者に授業を公開するとともに、本校職員の間でも授業を互見し、授業改善に役立っている。	70	163	19	3	9	79	3	3	0	0	0	89	21	23	4	0	84									
		③ 各種試験の位置付けを踏まえ、その結果を教科・学年で分析・共有して生徒に還元し、学習課題の発見、計画の修正、課題解決に向けた支援に役立っている。	72	147	21	12	12	78	3	3	0	0	0	89	17	27	4	0	82									
	進路を拓く学びの実現	④ 大学入学者選抜改革に対応した学びの充実を図るとともに、生徒・保護者との情報共有に努めながら個に応じた進路支援を行っている。	60	136	43	12	13	74	3	3	0	0	0	89	24	24	0	0	88		選択肢	A	B	C	D	U		
		⑤ これまでの学びを振り返り、自己と向き合うことで、「自己をとりまく社会」を意識したキャリア教育・進路指導が実践できている。	52	146	36	13	17	74	2	3	1	0	0	79	18	29	1	0	84		解答数	a人	b人	c人	d人	u人		
基本的な生活習慣・主体的な生活	主体的活動の充実	⑥ 生徒会や班活動等の教育活動の充実・活性化に努め、主体的・自立的な生徒の育成を図っている。	##	139	15	6	2	82	4	2	0	0	0	93	32	15	1	0	91	人数	a+b+c+d=n (指標の計算に u は含みません)							
	基本的な生活習慣の確立	⑦ 生徒会・班活動と家庭学習時間のバランスに注意を払い、学習習慣の確立と学力の定着に努めている。	45	148	43	22	6	71	1	5	0	0	0	79	16	21	11	0	78	指標	4点	3点	2点	1点	なし			
革地推進と取組の推進による高等学校教育改善	課題研究を中心とした探究活動の充実	⑧ 全職員が生徒の探究活動に伴走し、より深い活動になるよう、個々の興味関心に基づく研究テーマに応じた丁寧な指導を実践している。	49	159	21	11	24	76	4	2	0	0	0	93	15	29	4	0	81	指標	$25 \times (4a + 3b + 2c + d) / n$							
		⑨ 外部の諸機関や多様な人々と連携しながら、探究の充実を図る取組を実践している。	61	155	22	6	20	78	4	1	1	0	0	89	21	25	2	0	85									
安全・安心な学校づくり	自他を大切にする姿勢の育成	⑩ 豊かなコミュニケーションを通じて互いを尊重し、支え合う生徒集団の形成に努めるとともに、生徒の安全管理意識を高める指導を実践している。	67	159	22	3	13	79	3	2	1	0	0	86	20	26	2	0	84									
		⑪ 清潔、衛生的で誰もが過ごしやすい学習環境をつくることともに、心や身体に悩みを抱える生徒に温かな支援ができています。	57	164	25	5	13	77	4	2	0	0	0	93	20	27	1	0	85									
	安全・安心な学校づくり	⑫ 保護者や地域の方々の意見に対して迅速に対応するとともに、学校の情報を積極的に公開・発信している。	76	158	17	3	10	80	2	4	0	0	0	82	27	21	0	0	89									
全体に関する評価	校長を中心とした長野高校の教育活動に全体として満足している。	⑬⑭	保護者評価					生徒評価					【学校より】本年度も学校評価に際しまして、多くの保護者・生徒及び学校評議員の皆様よりご協力を賜り厚く御礼申し上げます。 保護者の皆様からの評価が最も高かったのは、⑭「全体として、担任は一人ひとりの生徒を大切に、クラスが安心できる場所となるように努力している」と思っていますか。次に、⑥「生徒会や班活動等の教育活動の充実・活性化に努め、主体的・自立的な生徒の育成を図っている。」をご評価いただいたこと、大変ありがたく思っております。 それに対し、保護者の皆様からの評価が最も低かったのは⑦「生徒会・班活動と家庭学習時間のバランスに注意を払い、学習習慣の確立と学力の定着に努めている。」次に、④「大学入学者選抜改革に対応した学びの充実を図るとともに、生徒・保護者との情報共有に努めながら個に応じた進路支援を行っている。」と⑤「これまでの学びを振り返り、自己と向き合うことで、「自己をとりまく社会」を意識したキャリア教育・進路指導が実践できている。」となりました。班活動と家庭学習時間のバランスにつきまして、中間評価以降、課題として職員間で共有し、再度本校の部活動指導方針について確認しております。また、進路に係る情報共有と「自己をとりまく社会」を意識した進路指導の一層の充実に向けて、学校全体で取り組みの改善を図ってまいります。 保護者・生徒の皆様からいただいた声を真摯に受け止め、今後とも、教育活動内容、教育環境の改善・向上に努めてまいります。学校への要望・意見がございましたら、いつでもお気軽にお寄せください。				98	136	20	7	3	81	84	140	25	6	9	80
		⑮⑯	保護者評価					生徒評価									104	137	13	5	5	83	120	119	14	5	6	84